

第**65**期  
**ZAOH LETTER**

2020.4.1 ▶ 2021.3.31

私たち蔵王産業は、  
クリーンな労働環境や生活環境づくりに積極的に取り組み、  
高品質な環境クリーニング機器を提案、提供する企業です。

## ● 売上高

7,075 百万円

前期比

0.1%減



## ● 経常利益

1,024 百万円

前期比

4.3%減



## ● 自己資本比率

86.3%

前期比

0.2ポイント増



## ● 1株あたり純資産

2,066.64 円

前期比

133.48円増



## ● 配当金

53 円

前期比

8円減



## ● 配当性向

39.7%

前期比

14.8ポイント減



社会や産業の変化を迅速に捉え、  
スピード感を持って  
経営を進めていきます。



代表取締役社長 **沓澤 孝則**



**北林社長の後を引き継ぎ、代表取締役社長に就任されましたが、新社長としての抱負をお聞かせください。**



新型コロナウイルスの感染症が拡大し、この1年を振り返るとコロナ以前と比べ、様々な業界や分野で大きな変化がありました。例えば、情報の分野一つをとっても、テレワークや在宅勤務が進み、営業の在り方は変わってきています。当社においても、こうした社会の変化に迅速に対応していかなければ、今後の成長を追い求めることはできません。そういう意味では、これからの2、3年が重要な時期になると考えています。

具体的には、テレワークなどに対応した情報システムの再構築や、従業員に対する教育体制の強化は喫緊の課題です。教育に関しては、ここ数年で新卒社員の採用を強化してきましたが、そうした将来の戦力を育てる新人教育と並行して、少子化による労働力の減少に備え、豊富な知識や経験を持つ中堅社員の定年延長や再雇用などの制度も整えていく必要があると考えています。

私自身は、当社に入社以来ずっと管理部門を歩んできました。経理、総務、情報、購買など、社内の数字に関しては誰よりも熟知しているという自信を持っています。しかし、企業の財務の数字も、そこから見えてくるものをしっかり捉え、それを経営に活かしていかなければ意味がありません。これまでの自分の経験や強みを

活かしながら、今後の経営のかじ取りを進めていく所存です。



## 当期2021年3月期の業績はいかがでしたか？



2021年3月期における連結業績については、売上高7,075百万円（前期比0.1%減）、営業利益1,000百万円（前期比2.0%減）、経常利益1,024百万円（前期比4.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益793百万円（前期比13.2%増）となりました。

特に、第1四半期は、4月に発出された緊急事態宣言の影響を受け、当社の強みとしている実演による提案営業を行うことができず、営業活動の制約を受けました。また、大規模展示会が軒並み中止・延期となり、そこでもお客様との商談機会の損失が生じました。

緊急事態宣言が明け、第2四半期以降は業績も徐々に回復し、製造業向けでは自動車産業や

半導体産業の好調を受け、売上が伸びてきました。また、第4四半期は例年3月に享受している企業の予算消化等による期末特有の需要もあり、当初予想した業績からは上振れすることができました。ただし、企業の設備投資はまだ本格化しておらず、来期以降も厳しい状況が続くものと予想しています。

一方、コンシューマー向けでは、巣ごもり需要や認知度の高まりにより、高圧洗浄機やジュータン等の洗浄に使われる家庭用リンサーの販売が好調で売上に大きく寄与しました。

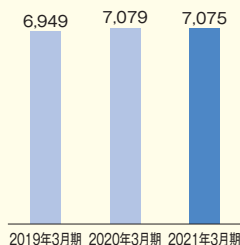
なお、連結子会社である Etaニ産業株式会社は、緊急事態宣言を受け、スポーツクラブの休業や学校の休校の影響で、主力であるプール水質浄化剤の需要が減り、売上が低迷しました。



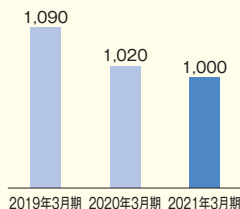
## 当期売上に寄与した商品やトピックスがありましたらご紹介いただけますか。

### ● 財務ハイライト(連結) (単位:百万円)

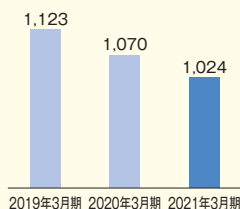
#### ● 売上高



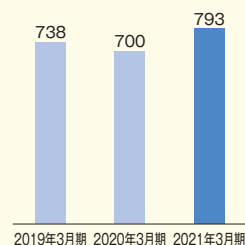
#### ● 営業利益



#### ● 経常利益



#### ● 親会社株主に帰属する当期純利益





当期は世界的に新型コロナウイルスの感染症が拡大し、海外メーカーとの直接の接触や交渉ができず、海外メーカーも新規開発が進まない状況となり、当社としても例年のようなペースで新商品を市場に投入することができませんでした。

しかしながら、既存商品については、搭乗式床洗浄機「スクラブメイトMM g 730Plus」は、バックモニターの搭載や低床化などによる差別化に成功し、安全かつ安定した作業を求めるユーザーから引続き好評を得ています。

また、日本の道路事情に合わせた国内初の左ハンドル仕様の搭乗式大型清掃機「AM9D-ⅢLH」につきましては、公道使用の際に側溝の清掃状態が見やすいということで、大手のレンタル会社を中心に販売台数を伸ばしています。この商品はNETIS（国土交通省新技術検索システム）に登録されたことで、建設、レンタル業界をはじめとした市場への認知も広がっています。

アルカリイオン電解水生成機「ZKシリーズ」につきましては、前期にシリーズ初の卓上タイプの「ZK-mini」を市場に投入しました。小型化したことから場所を選ばず、飲食店等の小規模店での使用も可能になりました。もともとアルカリイオン水には様々な菌を不活性化する効果が知られており、今後除菌などの分野での活用も模索しているところです。

さらに、当期は当社の多くの商品が総合衛生

対策協会のTSA認定を受けることができました。今後、衛生対策商品としてユーザーに向けて認知を広げていければと考えています。



## 来期の営業戦略、商品戦略をどのように考えていますか？



来期も営業部門においては、ユーザーへの実演はある程度制限されることが予想されます。もちろん、ユーザー先に当社の商品を持ち込み、実演を行い、その良さやメリットを知ってもらうということは欠かせませんが、営業戦略としてはいかに実演の回数を減らすか。例えば、極端にいうなら、購入の際のキーパーソンに対してピンポイントで1回の実演の提案営業で決めてもらうというような営業スタイルの変化が求められます。成約までの期間を短くし、その間のアプローチに対して必要なツールを揃えていくなどの体制を作っていきたいと考えています。

また、当社はこれまで全国21カ所の営業所と各地域の販売代理店を通じて、ユーザーへの提案営業を進めてきました。そのために全国の主要販売代理店との関係強化に努めてきており、長年の蓄積の中でしっかりとした基盤は築かれてきました。今後も、こうした関係の強化は継続していきます。

新商品開発力は当社の強みの一つで、「メーカー機能を持った専門商社」として、日本の市場にマッチしたものを世界中から探し出し、共

同で開発なども行ってきました。今後も、機能性や安全性の向上、人手不足や働き方改革で高まる自動化ニーズへの対応を進めていきます。さらに、将来的に重要なキーとなるのが環境への対応です。政府でも2050年までに二酸化炭素の排出量をゼロにするというカーボンニュートラルを宣言していますし、すでに自動車メーカーなどでは電動化が進んでいます。当社の商品においても電動化をはじめ、リサイクルを含めた環境循環を視野に入れた取り組みは重要となると考えています。



## 株主還元を含め、株主の皆様へメッセージをお願いします。



当社が取り扱う環境クリーニング機器は、農林水産業の第一次産業から、製造業の第二次産業、そしてビルメンテナンス業の第三次産業まで幅広い業種・業界がユーザーとなっていることが大きな特長であり、それは当社の強みにもなっています。来期もあらゆる分野をカバーできるという当社の強みを生かし、幅広いユーザーとそれらのニーズに合わせた多様な商品を通じて、売上確保に努めてまいります。

なお、2021年3月に、経営資源の有効活用と財務体質の改善及び強化を目的として、東京本社、大阪営業所、横浜営業所の土地の譲渡を実施しました。本社、各営業所は譲渡後も、賃貸借契約にて当社が事業継続します。加えて、当



社の完全子会社であるエタニ産業株式会社を、2021年7月をもって吸収合併することといたしました。これにより、グループ内での経営資源の集約、業務の効率化を図っていきます。

また、配当につきましては、配当性向40%程度といった利益還元の目標は引き続き維持していきたいと考えております。

現在、世界的規模で社会は大きな変化の中にあります。当社としてもそうした変化に立ち遅れることのないよう、これまでの3年を1年に縮めるようなスピード感を持って経営を進めていく所存です。株主の皆様におかれましては、これからも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 清掃機器部門

売上高

1,240 百万円

前期比15.6%減

主要商品

動力清掃機、真空掃除機、カーペット清掃機、泥層・氷層除去機

当期は、搭乗式の中小型清掃機の販売が減少したこと等から、減収となりました。

### ●搭乗式大型動力清掃機 「AM9D-Ⅲ LH」

日本専用モデルとして左走行に合わせて運転席、サイドブラシを左側に配置したことでサイドブラシの動きを直接確認しながら、作業することができ、安全性と効率性が高まり、レンタル業界を中心に好評を得ています。



### ●スティック型サイクロンバキュームクリーナー 「Spear Cyclone Pro」

高耐久かつ高効率で高出力が出せるカーボンブラシレスモーターを採用。カーペットはもちろん店内のセラミック床やフロアマット、自動ドアの溝など、現場に要求される様々なシーンに対応する回収能力を有しています。



## 洗浄機器部門

売上高

3,112 百万円

前期比11.2%増

主要商品

自動床洗浄機、カーペット洗浄機、カーペット濯ぎ洗い機、高圧洗浄機、スチーム洗浄機、振動式洗浄機

当期は、コンシューマー向けの高圧洗浄機の販売が増加したこと等から、増収となりました。

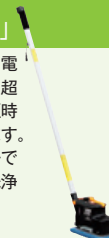
### ●搭乗式自動床洗浄機 「スクラブメイトBMg 650 Plus」

バックモニターや後進時の衝突防止センサー、自動ブレーキ等を採用。最小回転半径は1,825mmと小回り性抜群であるほか、低床設計により運転席を低くしたことから、安心して操作ができ、現場から大変好評を得ております。



### ●超小型振動ポリッシャー 「ナノエッジバッテリー」

軽量コンパクトでありながら、電源コードを気にせず使用でき、超高速回転による振動により、短時間で驚きの洗浄効果を発揮します。従来の床洗浄機やポリッシャーでは作業しにくい狭い場所での洗浄が可能となりました。



## その他部門

売上高

2,721 百万円

前期比3.2%減

主要商品

強アルカリイオン電解水生成機、部品及びメンテナンスサービス、清掃・洗浄機用消耗品及びアクセサリ、水質浄化剤、電磁サーバー、その他

当期は、子会社エタニ産業株式会社の売上が減少したこと等から、減収となりました。

### ●強アルカリ電解水生成器 「ZK-mini」

好評を得ている強アルカリイオン水生成器「ZKシリーズ」のコンパクトタイプ版。従来機と同様、pH13.1の濃縮イオンを生成できることに加えて、狭い場所にも設置が可能であるため、飲食業等の様々な分野での利用が広がっております。



### ●ブルー洗浄剤 「アクアビル」

陽イオン高分子凝集剤が水中の微粒子を凝集することで清掃フィルターにかかりやすい状態にし、水の透明度を高めます。



## ① 流動資産

主として現金及び預金が582百万円、未収法人税等が133百万円、受取手形及び売掛金が51百万円増加したこと等により前連結会計年度末に比べて8.8%増加し、9,588万円となりました。

## ② 固定資産

主として土地が1,090百万円減少したこと等により前連結会計年度末に比べて21.4%減少し、4,125百万円となりました。

## ③ 固定負債

前連結会計年度末に比べて4.0%増加し、1,029百万円となりました。

## ④ 純資産合計

主として自己株式を756百万円取得したこと等により前連結会計年度末に比べて2.3%減少し、11,833百万円となりました。

### CHECK!

2021年3月期連結決算の詳細は  
当社HP(IR情報)に掲載しています。

<https://www.zaohnet.co.jp/ir/>

## ● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| 科 目            | 第65期<br>(2021年3月31日現在) | 第64期<br>(2020年3月31日現在) |
|----------------|------------------------|------------------------|
| <b>(資産の部)</b>  |                        |                        |
| ① 流動資産         | 9,588                  | 8,810                  |
| 現金及び預金         | 3,091                  | 2,509                  |
| 受取手形及び売掛金      | 1,849                  | 1,797                  |
| 有価証券           | 3,599                  | 3,599                  |
| 商品             | 879                    | 861                    |
| 未収還付法人税等       | 133                    | —                      |
| その他            | 35                     | 42                     |
| 貸倒引当金          | △0                     | △0                     |
| ② 固定資産         | 4,125                  | 5,251                  |
| 有形固定資産         | 3,471                  | 4,598                  |
| 建物及び構築物        | 1,322                  | 1,364                  |
| 機械装置及び運搬具      | 17                     | 8                      |
| 土地             | 2,109                  | 3,199                  |
| その他            | 22                     | 25                     |
| 無形固定資産         | 9                      | 11                     |
| 投資その他の資産       | 644                    | 640                    |
| 投資有価証券         | 325                    | 325                    |
| 繰延税金資産         | 234                    | 249                    |
| その他            | 84                     | 65                     |
| 貸倒引当金          | △0                     | △0                     |
| 資産合計           | 13,714                 | 14,062                 |
| <b>(負債の部)</b>  |                        |                        |
| 流動負債           | 850                    | 961                    |
| 支払手形及び買掛金      | 265                    | 274                    |
| 未払金            | 162                    | 109                    |
| 未払法人税等         | 30                     | 212                    |
| 賞与引当金          | 106                    | 103                    |
| 商品保証引当金        | 7                      | 8                      |
| その他            | 278                    | 253                    |
| ③ 固定負債         | 1,029                  | 989                    |
| 退職給付に係る負債      | 561                    | 547                    |
| 役員退職慰労引当金      | 167                    | 151                    |
| 再評価に係る繰延税金負債   | 172                    | 172                    |
| その他            | 128                    | 117                    |
| 負債合計           | 1,880                  | 1,951                  |
| <b>(純資産の部)</b> |                        |                        |
| 株主資本           | 11,496                 | 14,285                 |
| 資本金            | 2,077                  | 2,077                  |
| 資本剰余金          | 2,402                  | 2,402                  |
| 利益剰余金          | 7,774                  | 9,806                  |
| 自己株式           | △757                   | △1                     |
| その他の包括利益累計額    | 337                    | △2,175                 |
| その他有価証券評価差額金   | △1                     | △1                     |
| 繰延ヘッジ損益        | 7                      | 0                      |
| 土地再評価差額金       | 331                    | △2,174                 |
| ④ 純資産合計        | 11,833                 | 12,110                 |
| 負債純資産合計        | 13,714                 | 14,062                 |

## ● 連結損益計算書

(単位：百万円)

| 科 目             | 第65期<br>(2020年4月1日~<br>2021年3月31日) | 第64期<br>(2019年4月1日~<br>2020年3月31日) |
|-----------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 売上高             | 7,075                              | 7,079 ⑤                            |
| 売上原価            | 3,565                              | 3,462                              |
| 売上総利益           | 3,510                              | 3,617                              |
| 販売費及び一般管理費      | 2,509                              | 2,596                              |
| 営業利益            | 1,000                              | 1,020                              |
| 営業外収益           | 30                                 | 50                                 |
| 営業外費用           | 6                                  | 1                                  |
| 経常利益            | 1,024                              | 1,070                              |
| 特別利益            | 54                                 | —                                  |
| 特別損失            | 238                                | —                                  |
| 税金等調整前当期純利益     | 840                                | 1,070                              |
| 法人税、住民税及び事業税    | 35                                 | 376                                |
| 法人税等調整額         | 11                                 | △6                                 |
| 当期純利益           | 793                                | 700                                |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 793                                | 700                                |

## ● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| 科 目              | 第65期<br>(2020年4月1日~<br>2021年3月31日) | 第64期<br>(2019年4月1日~<br>2020年3月31日) |
|------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 798                                | 873 ⑥                              |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 865                                | △221 ⑦                             |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,081                             | △381 ⑧                             |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △0                                 | △0                                 |
| 現金及び現金同等物の増減額    | 582                                | 269                                |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 6,109                              | 5,839                              |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 6,691                              | 6,109                              |

## ⑤ 売上高

主に新型コロナウイルス感染症の拡大により衛生対策への意識から強アルカリイオン電解水生成機「ZKシリーズ」や高圧洗浄機等への需要は堅調だったものの、緊急事態宣言下における営業活動の制限等の影響を受け、総じて売上が低迷し、前年同期比0.1%減となりました。

## ⑥ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は798百万円（前年同期比75百万円減少）となりました。収入の主な要因は、税金等調整前当期純利益が840百万円、固定資産売却損益が183百万円、減価償却費が89百万円であり、支出の主な要因は、法人税等の支払額が328百万円あったこと等によるものであります。

## ⑦ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は865百万円（前年は221百万円の支出）となりました。収入の主な要因は、有形固定資産の売却による収入が924百万円あり、支出の主な要因は、有形固定資産の取得による支出が36百万円、その他の支出が35百万円あったこと等によるものであります。

## ⑧ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、1,081百万円（前年同期比700百万円減少）となりました。支出の主な要因は、自己株式の取得による支出が759百万円、配当金の支払額が321百万円あったこと等によるものであります。

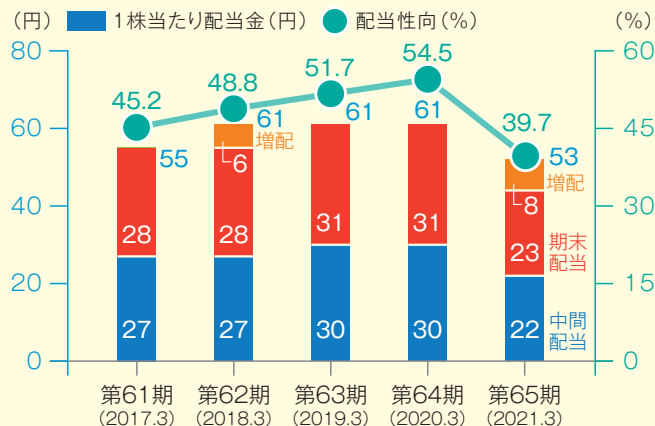
## 株主還元方針

当社は、株主の皆様への利益配分と会社の体質強化のための内部留保との調和を図りながら、配当につきましては配当性向重視の方向を維持してまいります。

配当金額の決定につきましては、株主の皆様により長期的な観点で当社株式を保有していただくため、当社グループの事業展開や財務状況のほか会計基準の変更等特殊要因による業績変動等を総合的に勘案し、今後、毎期の業績に応じて配当性向40%程度を目標としてまいります。税務上の繰越欠損金の発生により、法人税等の支払額が減少するため前期より配当性向を10%引き下げておりますが、実質的な配当金額としては、従来の50%とほぼ同額になっております。

なお、当期の1株当たり期末配当金につきましては、当期の業績等を勘案し期末配当につきましては当初予想から8円増配の31円とし、中間配当22円を加えて年間配当は53円といたしました。

### 1株当たり配当金と配当性向



## ● 会社の概況 (2021年6月25日現在)

**社名** 蔵王産業株式会社  
**本社** 東京都江東区毛利一丁目19番5号  
 TEL 03-5600-0311

**資本金** 20億7,776万円

**役員**  
 代表取締役社長 沓澤孝則  
 常務取締役 竹村 洋  
 常務取締役 御幡純平  
 取締役 村上正俊  
 取締役 会田 南  
 常勤監査役 田口 稔  
 監査役 川添利賢  
 監査役 宮崎雅俊

**営業品目** 動力清掃機、カーペット清掃機、泥層・氷層除去機、真空掃除機、自動床洗浄機、カーペット洗浄機、カーペット濯ぎ洗い機、高圧洗浄機、スチーム洗浄機、振動式洗浄機、部品及びメンテナンスサービス、清掃・洗浄機用消耗品及びアクセサリー、その他

**営業所**  
 札幌営業所 仙台営業所 宇都宮営業所  
 水戸営業所 船橋営業所 川越営業所  
 東京営業所 横浜営業所 長野営業所  
 新潟営業所 静岡営業所 金沢営業所  
 名古屋営業所 京都営業所 大阪営業所  
 神戸営業所 岡山営業所 広島営業所  
 高松営業所 福岡営業所 鹿児島営業所  
 配送センター及び試験研究室

## ● 株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数 22,000,000株  
 発行済株式総数 5,726,143株 (自己株式539,857株を除く)  
 自己株式数 539,857株

## ● 株主の状況

総株主数 12,527名

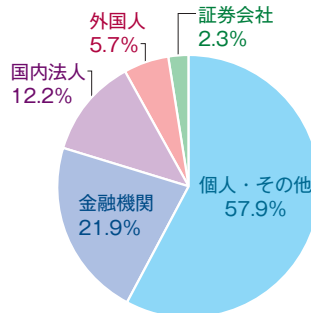
## ● 大株主の株式所有状況

|                         | 持株数       | 持株比率   |
|-------------------------|-----------|--------|
| (株)三井住友銀行               | 276,000   | 4.82%  |
| 日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口) | 238,600   | 4.17%  |
| (株)千葉銀行                 | 230,000   | 4.02%  |
| 学校法人麻生塾                 | 230,000   | 4.02%  |
| 蔵王産業社員持株会               | 187,380   | 3.27%  |
| 東京美装興業(株)               | 158,400   | 2.77%  |
| 土方孝悦                    | 154,900   | 2.71%  |
| 東京海上日動火災保険(株)           | 120,000   | 2.10%  |
| (株)日本カストディ銀行 (信託口)      | 116,000   | 2.03%  |
| 照井雅夫                    | 89,820    | 1.57%  |
| 合 計                     | 1,801,100 | 31.45% |

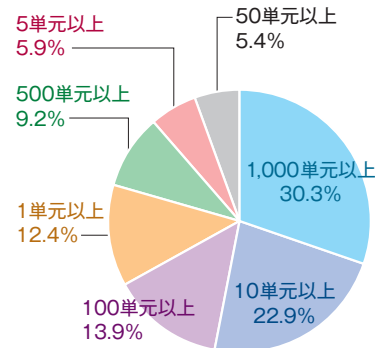
(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## ● 株式分布状況

所有者別株式数構成比



所有株数別株主数構成比



## 株主メモ

|         |  |
|---------|--|
| 事業年度    | 毎年4月1日から翌年3月31日まで  |
| 定時株主総会  | 毎年6月   |
| 株主名簿管理人 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社                                  |
| 郵便物送付先  | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部                    |
| (電話照会先) | TEL：0120-782-031 (フリーダイヤル)<br>取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。 |

### ● 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ● 未払配当金について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

### ● 「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいておりますので、確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

### ● 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。